

平成 27 年 10 月 31 日（土） 黒鳥校区 タウンミーティング 参加者 27 名

【市長との意見交換】

市民： 和泉市には信太山自衛隊基地があるので国からお金が入っていると聞いているが、その使い道を教えて欲しい。自衛隊の周りの地域の方々には何か利点があるのか。

市長： 信太山基地があることで、基地交付金が国から交付されている。普通は固定資産税がかかるが、自衛隊の施設には固定資産税を課税できないので、その代わりに基地交付金が交付されている。固定資産税ほどは入ってこない。使い道を制限したりできないものになっているので、和泉市としては固定資産税や住民税と同じように市全体の整備に使っている。この地域の住民税が多いから、その校区だけ多く使うなどということはしていないのと同じ。市全体として整備をしていくために、住民税と同じく交付金を一般財源として使っている。

地域の黒鳥と伯太校区に全くメリットがないというわけではなく、色いろなコミュニティ施設を作る場合には、国の方から自衛隊関連予算の補助金が交付される。周辺整備として防衛相の予算がおりる。直接黒鳥校区と隣接しないが、信太山の丘陵の保全ということで自然を保護しながらも、公園整備をしているこの整備には防衛相から予算も入る。地域への貢献が行われている。

市民： 自衛隊の自動車学校のようなところの前の道路に街灯が全然ない。欲しいという意見が多い。お金があるならすぐにつけて欲しい。伏屋と黒鳥の間が真っ暗。

市長： 街灯をつける道路という位置づけではない。民家があれば防犯灯がある。民家もないので防犯灯もつけられていない現状。

市民： つけられないということ。

市長： 他も同じ状況。あそこは特に自衛隊の演習場が真っ暗で特に暗く感じるが、あゝいう道路は街路灯をつけられない。それについての防衛省からの交付はない。

市民： ヘリコプターの訓練について、何日に訓練をするというのが町会から入るが、結構うるさくて、低空飛行もたまにありかなり迷惑している。

市長： そういうこともあり自衛隊から色々な事業したとき、補助金を出してくれる。できるだけ黒鳥校区に貢献してくれる事業を考えていきたいと思う。

実現するかどうかは大阪市の考え方もあるが、青少年野外活動センターの土地を市が無償で借り受けることができれば整備していこうと考えている。整備費の補助は防衛省からでる。市にいくらでもお金があれば、国からの補助を受けてどんどん整備していくが、色々な事業を進めないといけないので、地域整備は順番になっていくすぐにはできないが計画していく。

市民： 自衛隊の前に家があるが、音はうるさいのはもう我慢している。仕方ないかなと思う。みなさんそうだと思う。

市長： ご理解いただきありがたい。

市民： 黒鳥地区の計画について、和泉中央の付近は開発しているが、黒鳥地区を含め、

旧地域は何か計画はあるのか。

市長： 和泉中央周辺の北部地域、産業技術研究所、コストコららぼーとがある西部地域、桃山学院大学、はつが野がある東部地域と宅地開発をしてきた。それ以外で地区計画というのではない。

黒鳥地区での具体的には計画はないが、黒鳥公園がこの地域の活性化につながると考えている。今、いずみいのちの森事業をご協力いただきながら進めている。来年、和泉市市政 60 周年にキックオフということで、黒鳥山千本桜構想をつくり、2020 年に向けて、今 700 本弱の桜があるが、色々な種類、ソメイヨシノだけではなく、ボタン桜やミサキ桜など、シーズンを長く楽しめるような品種をまんべんなく植える、千本桜構想を考えている。吉野千本桜などのように千本と着くと華やぐので、黒鳥山を千本桜の名所にしたい。

人口については、宅地造成、工業団地の誘致に取り組むが、これからの人口減少社会で、和泉市はいったん増えて減っていく。20 万人をめざしていたが、今の人口推計は 19 万人。空き家の問題も全国的にささやかれている中、宅地開発をどんどん進めていけるという状況ではない。市としては大規模な宅地開発の計画は今の所ない。

潤いのある公園整備を重視していきたい。黒鳥山公園全体で 12.8ha のうち 7.9ha が整備済みなので 6, 7 割が整備できている。未整備の地区も順を追って整備しながら公園の充実を目指していきたい。

市民： 公園の駐車場有料になったが、どれだけの収益が出ているのか。花見の時期は出るのに 30 分～1 時間かかり、待っている間に料金が変わるという苦情も聞いている。何かいい方法はないのか。

市： 有料化については、これまで無料で、しかも花見期間中バーベキューもできるといことで他市からもすごい車が来て、近隣の方に非常にご迷惑をかけてきた。何回か黒鳥校区と話し合いもしながら、有料化すればもう少し車の制限もできるかと考えた。あと車を捨ててほったらかしにしていることもあり、防犯上もよくないので、今回有料化した。採算が取れているかという、普段の駐車だけでは完全赤字だが、花見の時には多いので、公園緑地課に聞いている中では、何とか赤字にはなっていない。この春に初めて有料化として、車が出るのに大変なことになったので、何らかの対応が必要と考えており、来年は違った形で対応すると聞いているが、どこまで効果があるかはわからない。

市民： 今回選挙があるが、山荘の端から投票に来る人で、足腰が悪くて車で来られている人がいる。あそこを閉められたら車で来れない。歳をとった人は選挙に行くのも大変で投票率が減る。選挙の時は無料で開けてくれるのか。

市長： 不可能ではないと思う。22 日については、交渉してみる。他の投票所には駐車場があるとところもあり、投票率あげないといけないので、悪くないと思う。委託して

いる関係もあるが。

市民： 駐車場は下しか停められないので、22日だけ上を開けて欲しい。

市： 今回の22日には間に合わないかもしれないが、一度検討させていただく。

市民： 町村の催しがあれば解放するというのを聞いていた。どういった手続きかは聞いてないが。投票率を上げるということでは、間に合わないということではなく、前向きに考えていただきたい。

市： 検討する。

市民： 公園の管理について、現在公園の南側は駐車場ができてきれいになっているが、下の忠霊塔の辺はそのままである。去年までは私も元気で、バラ園も整備したが、もう年々できない。町会に話をしても町会もやる気がない。今は草が生えてぼうぼうになっている。公園課へ行って、私もボランティアはできないと話をしてきた。公園課も考えると言っていたが、なにかいい方法がないか。自分が先頭にたって動けばよいが、私が引いたら誰もやらない。南の方にかかわらず北の方も整備をして、対策を考えていただきたい。町会に働きかけて頂いても結構。元々は町会で花クラブというのを作って世話をしていたが止めてしまった。対策考えてほしい。

市： どこまで整備できるかというのもあるが、町会にも協力いただいて進めていきたい。

市民： 山荘町のワンサランドは新興住宅地で小さい子どもが多いが、山荘町から黒鳥小学校に向かう道は歩道が狭い。車は多いのに道路幅は狭く、通学の危険が考えられるので、黒鳥山公園を整備するのであれば、少し後ろに下げて道路幅を広くしてもらえないか。

この時期は早く暗くなるので、危ないとの意見がある。街灯を付けていただきたい。

市長： 地域整備はお金があればいくらでもできるが、町会を通じて要望して頂き、できるところからやっていく。街灯についても同じ。防犯灯は町会にも電気代を負担して頂いている。今何灯か付いていると思うが、新規の防犯灯の予算は600万位ある。

市民： 付いているが、暗い。

市長： LEDに変わったと思うが。

市民： 暗い。山荘と黒鳥の間の墓地のあるところで小学生が通るが、道が狭くて危険。サンガーデンのところに信号をつけて頂いているが、防犯灯が少ない。片側が公園になっているので、照明が反射しない。人によっては黒鳥山の中を歩いていく人もいます。一番暗いので、悪い方向に向かわないとは限らない。

市長： 確認させて頂く。